

水資源サービス課 上水道グループからのお知らせ

水道の凍結に注意しましょう！

これから寒さが一段と厳しくなる季節を迎えます。ちょっとした油断で水道が凍結してしまい、不便な生活を強いられることがあります。水道の凍結や水道管が破裂すると、思わぬ修理代がかかるので、十分にご注意ください。凍結を防止するための例を次のとおり紹介します。

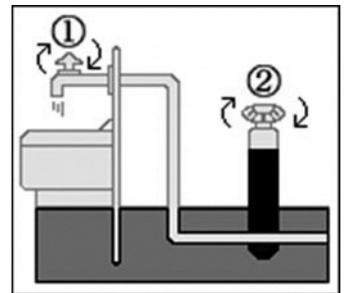
1. 零下4度以下の気温にご注意！

気温がー4度以下になると凍結したり、水道管破裂の危険度が一気にアップします。凍結が多いのは、次のような場所です。

- ①水道管がむき出しになっている場所 ②風当たりの強いところにある水道管

2. おやすみ前や外出前に水抜栓の操作を！ ～水抜き方法～

- ① 蛇口をいっぱい開け、水を出す。
※水を抜いた後は、蛇口は開けたままの状態に！
- ② 水抜栓のバルブをしっかりと閉める。
※水抜栓のバルブ操作は、開閉をしっかりとすることが大切です。
バルブの開閉が中途半端になっていると、地下で水漏れしてしまいます。



3. もしも…凍結してしまったら…

タオルをかぶせ、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。熱湯はかけないようにしてください。

- ※自分で解凍できない場合は、東通村指定給水装置工事業者に依頼してください。 <<解凍費用は実費です。>>



4. 水道管が破裂したら

メーターボックス内の止水栓を閉めて、東通村指定給水装置工事業者に修理（有料）を依頼してください。

問合せ先：東通村水資源サービス課 上水道グループ ☎27-2111

宝くじの助成金で整備しました

～一般財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業～

一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を行っています。

今年度、鹿橋部落会では地域のボランティアによる1人世帯や高齢者世帯の除雪活動を通し、地域の連帯感を高め、コミュニティの発展を図ることを目的にコミュニティ助成事業を活用し除雪関連備品（ガレージ、除雪機、携行燃料缶）を整備しました。



助成事業で整備した除雪関連備品

鹿橋部落会ではこれまでも人力で除雪ボランティアを行ってきましたが、若者の減少や作業量の増加に伴い、ボランティアの継続が難しくなっていました。

今後はコミュニティ助成金で整備した備品を活用し、より一層ボランティアに励むとともに、部落内での交流を図り、コミュニティの発展に努めていきます。